# 『志布志高校 総学「テーマ学習」』研究発表会in志布志中』風景

令和２年１２月２２日

志布志高校では総合的な学習の時間「総学」を「地域活性化プロジェクト」と位置づけて，2年生において「環境・エネルギー」「防災」「衣食住」「まちづくり」「健康」「教育・保育」の６つの分野で『テーマ学習』を実施しています。その『テーマ学習』をグループ研究として活動してきました。本年度も各分野の代表が地域貢献の一環として，12月８日(火)の６時間目志布志中学校の全生徒を対象として発表してくださいました。志布志高校の研究発表会は３年目を迎えます。

○　僕が一番印象に残ったのは，最初の「環境・エネルギー」のグループの発表です。私たちは地球を，今までよりももっと綺麗にしていくために何ができるのかを，すごく考えさせられました。
　また，はっきり大きな声で説明していたのでとても聞き取りやすかったです。他のグループも分かりやすく話をしていたのですごく良かったです。

○　志布志高校の研究発表はとても良かったと思います。どのグループも，目標やまとめがしっかりしていて説明が分かりやすかったと思います。クイズにしたりプリントに印刷したりいろいろ工夫してくださったおかげで，楽しく分かりやすい発表でした。印象に残っているのが牛乳は反射で白く見えていることと，フィンランドと日本の学校の違いです。フィンランドの学校は，くつろぐスペースがあるなど，日本では考えられないような設備があって驚きました。いろいろと学ぶことができて良かったです。